

令和元年度 尾鷲建設事務所工事現場見学会を開催しました

紀北町西町地区は、大雨などで斜面が崩壊する恐れがあることから平成29年度から急傾斜地崩壊防止対策事業を行っています。

今回、工事が紀北町立西小学校に隣接することから、事業の目的や整備効果及び工事の施工を担っている建設業の役割を理解していただくため、工事現場見学会を開催しました。

また、今回の取組は、「新三重県建設産業活性化プラン」の位置づけのもと、三重県尾鷲建設事務所と三重県建設業協会尾鷲支部が共催で行っています。

(1) 見学会概要

対象工事：平成30年度西町地区急傾斜地崩壊防止工事（その3）

（施工業者：（株）平野組）

開催日時：令和元年7月16日(火)10時20分～11時05分

場 所：紀北町立西小学校（北牟婁郡紀北町長島）

参加者：紀北町立西小学校 5年生 24名

(2) 見学会内容

1) 工事説明

急傾斜地崩壊防止工事など公共事業の必要性を過去の災害写真等を用いて説明しました。また、ドローンを用いた測量・3D図面の成果図を見ていただきました。

2) 現場見学

コンクリートポンプ車によるコンクリート打設の状況を見てもらいながら工事の内容や建設業の役割を理解していただきました。

【工事の説明をする尾鷲建設事務所の職員】



【工事中の現場を見学する西小学校の皆さん】

